

2026年3月25日

株式会社 千葉銀行

株式会社住まいの発見館向け「ちばぎんリーダーズローンNEXT」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社住まいの発見館(代表取締役 小川 大輔、本社:千葉県山武市)に対して、「ちばぎんリーダーズローンNEXT(目標連動型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんリーダーズローンNEXT(目標連動型)」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社住まいの発見館は、本社から車で1時間圏内を営業エリアとして、無垢材や漆喰などの自然素材を用いた高品質な住宅づくりを手掛ける建築工事事業者です。建築士や施工管理技士、宅地建物取引士、インテリアコーディネーターなどの経験豊富なスタッフを多数擁し、設計から施工、アフターフォローまでを一貫して対応できる体制を構築しています。また、「住まいを通して、この地域、スタッフ全員に必要な企業・集団となる」という理念のもと、顧客のニーズやライフスタイルに合わせた最適な住宅の提供を通じて、人々の豊かな生活と住みやすい町づくりに貢献しているほか、「ちばSDGsパートナー登録制度」への登録やLED照明・自家消費型太陽光発電設備の導入など、環境負荷低減に向けた取組みを積極的に進めています。

今回、同社は自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	株式会社住まいの発見館	資金用途	運転資金
契約締結月	2026年2月	融資金額	200百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件の年度別目標について】

設定内容	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量 (t-CO2/億円)	6.3255	6.1449	5.9644	5.7839
(参考) 2024年度比削減率*	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%

※ 2024年度(2024年4月~2025年3月)の売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績 6.6865(t-CO2/億円)

以上